

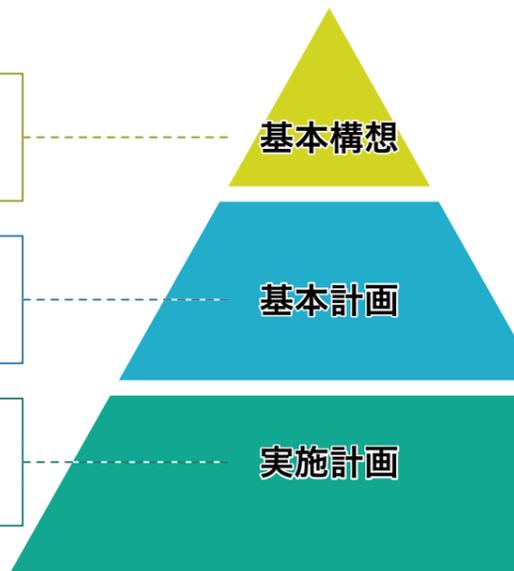
総合計画の構成

将来都市像とまちづくりの基本理念を示し、本市を取り巻く課題を踏まえ、将来目標と政策の基本的方向を定めたもので、令和2年度から9年度までの8年間で計画期間とする長期計画です。

基本構想を実現するために、まちづくりの目標に対する現状と課題、課題解決に向けたより具体的な施策の内容を示すものです。

①前期4年間（令和2～5年度）②後期4年間（令和6～9年度）

基本計画を効果的に推進するために、財源的な裏付けを明確にし、事務事業の内容を具体的に示すものです。計画期間は基本3年間とし、毎年定期的に見直し、補正する作業を行います。



復興計画との一本化

本基本計画では、人吉市復興計画と一本化し、復興の将来像（復興ビジョン）と復興の基本方針を引き続き堅持しながら、豪雨災害からの復旧・復興に最優先で取り組みます。

年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
総合計画	第6次人吉市総合計画（前期基本計画）				第6次人吉市総合計画（後期基本計画）			
復興計画	復興基本方針							
	復興計画（第1期）				総合計画に一本化			
復興まちづくり計画	復興まちづくり計画							

施策体系

分野別施策

- 戦略1 産業・経済 地域の誇りで新たな価値を創造し、人が輝き躍動する経済づくり
- 戦略2 教育・文化 一人ひとりが学び続ける、豊かな人生づくり
- 戦略3 自然環境・安全 一人ひとりが手を携え、安心して暮らせる生活基盤づくり
- 戦略4 健康・福祉 地域全体でつくりあげる、幸せいっぱい健康づくり
- 戦略5 都市基盤・建設 まちに愛着を持ち、景観を醸し出す都市基盤づくり
- 戦略6 地域・自治 信頼を基盤にした、自分たちでつくりあげる地域づくり



地方創生施策

- 基本目標1 安心して働くことができる仕事をつくる
- 基本目標2 つながりを大切にし、人の流れをつくる
- 基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- 基本目標4 ずっと住みたい魅力的な地域をつくる

第6次人吉市総合計画（後期基本計画）の概要をお知らせします

総合計画とは、自治体が行政運営を行っていくための基本となる計画で、本市がどのようなまちを目指すのか、そのためにどんな施策を行うのかとまとめたものです。このたび社会情勢の変化や本市が抱える課題に対応するため、第6次人吉市総合計画（後期基本計画）を策定しました。

問合せ 復興支援課政策調整係（☎22-2111 内線3114）

詳しくはこちら



まちづくりの理念

みんなが幸せを感じるまち。
ずっと住みたいまち。ひとよし

脈々と受け継ぎ大切にしてきたこの価値を、しっかりと次の世代に渡していくこと、そして、その価値をさらに磨き上げていくこと、本市に住むすべての人々の幸せにつなげるための道しるべとします。



目指すべき将来都市像

～新たな価値の創造 次なる挑戦へ～
未来協創都市ひとよし

鎌倉時代から続く相良文化、球磨川をはじめとする豊かな自然を大切に継承し、人々の心の触れ合い、心の温もりを感じることでできるまちを目指します。また、市民と行政が手を取り合い、一体となって私たちのまちを共に創り上げる、未来に向かって新たな一歩を踏み出す、新しい未来を創造します。

復興の将来像

～希望ある復興を目指して～
球磨川と共に創る みんなが安心して住み続けられるまち

災害からの復旧・復興を進めていくうえでは、球磨川をはじめとする自然が私たちの暮らしと切っても切れない存在であることを認めつつ、今回の災害を教訓に市民・地域・行政などが一丸となって一日も早い復旧・復興を実現し、安心してずっと住み続けられるまち、次世代につながるまちを共に創り上げていきます。

